

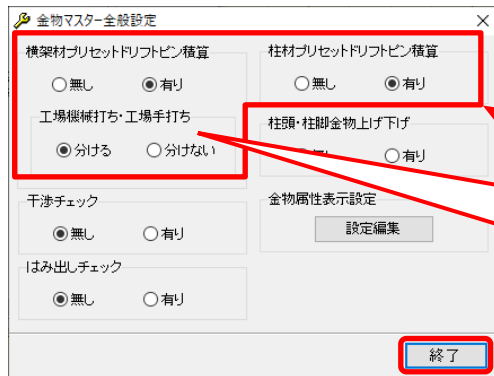
加工関連マスター—金物マスター全般設定



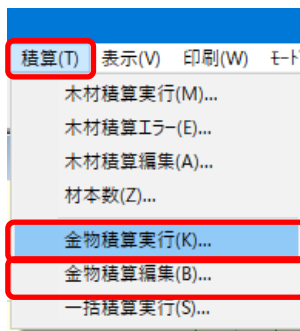
金物マスター全般設定では、金物に関する設定できます。

- ① [マスター編集 - 金物マスター全般設定]をダブルクリックします。
- ② 「金具仕様選択」の画面が開きますので、金物工法を選択し、「OK」をクリックします。
- ③ 「金物マスター全般設定」の画面が開きます。

加工関連マスター—金物マスター全般設定



「工場機械打ち、工場手打ち」設定を分ける or 分けないうでプリセットピンの積算結果が変わります。



《分ける》

区分	品名	サイズ	径	数量
				2
接合金物片引ボルト	MZ-125	125	12	39
	MZ-125 高耐力	125	12	2
	MZ-140	140	12	20
接合金物両引ボルト	MB-135	135	12	2
	MB-150	150	12	2
ドリフトピン	DP-103	103	12	90
	DP-103(アレット機械打ち)	103	12	37
	DP-103(アレット手打ち)	103	12	30

・建て方現場打ちのピン
・工場で**加工機**がプリセットするピン
・工場で**作業者**がプリセットするピン
が分けて積算されます。

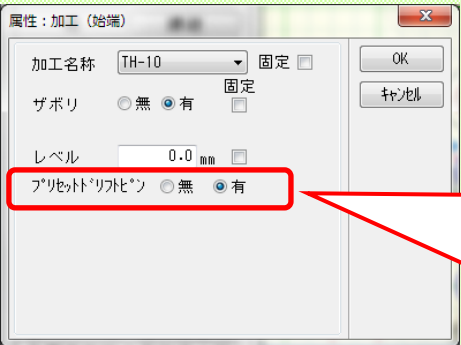
《分けない》

区分	品名	サイズ	径	数量
				2
				2
				4
接合金物片引ボルト	TP+			2
	MZ-125	125	12	39
	MZ-125 高耐力	125	12	2
	MZ-140	140	12	20
接合金物両引ボルト	MB-135	135	12	2
	MB-150	150	12	2
ドリフトピン	DP-103	103	12	90
	DP-103(アレット)	103	12	67

・建て方現場打ちのピン
・工場でプリセットするピン
が分けて積算されます。

- ① 横架材、柱材のプリセットドリフトピン積算の設定を「有り」にして、「終了」をクリックします。
- ② [自動生成 - 加工データ]を実行します。
- ③ [積算 - 金具・金物積算実行]を実行します。
- ④ [積算 - 金物積算編集]をクリックします。
- ⑤ 「金物積算編集」の画面が開きます。プリセットドリフトピンが積算されます。

加工関連マスター—金物マスター全般設定



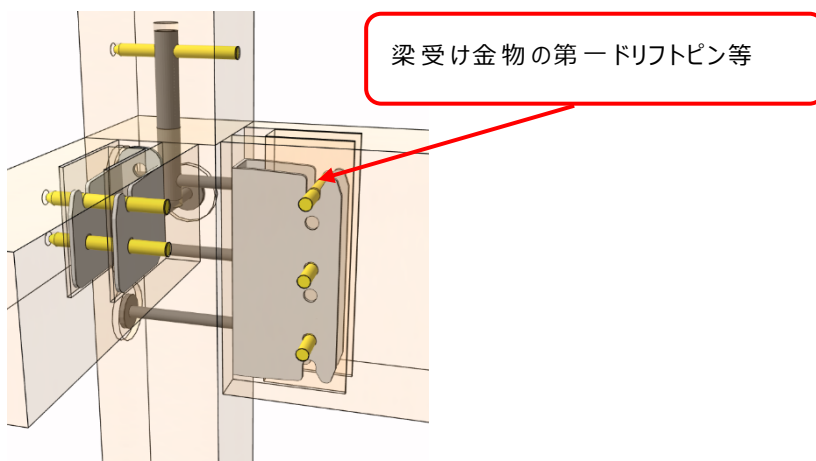
「金物マスター全般設定」のプリセットドリフトピンを「有り」にして加工生成を実行すると、仕口金具属性でプリセットドリフトピンの有無が設定できます。

設定を変更した場合は、再度加工生成を実行してください。

・プリセットドリフトピンの基本的な分け方について ※ 工法によって異なる場合があります。

プリセット（機械打ち）

横架材ラインのピン打ち機で施工するドリフトピン



プリセット（手打ち）

横架材ラインでは施工しないが、出荷前に施工するドリフトピン

